

グローバル ドクターの時代！ ハンガリーの 医学部で学ぶ

ハンガリー国立大学医学部を卒業した日本人医学生が、日本の医師国家試験に合格し、研修医として働き始めている。ハンガリーでの英語による医学教育のアドバンテージに加え、コミュニケーション能力にたけた彼らの存在は、日本の医療現場に大きな刺激を与えている。

グローバルスタンダードに 対応できる医師を育成

ハンガリー国立大学医学部に日本人の1期生が入学したのは2006年、以来日本の医師国家試験に26人が合格を果たしています。ハンガリーでは高い教育水準を利用して外資を獲得するため、英語プログラムによる医学留學生の受け入れに熱心です。日本の大学に比べて卒業が難しいため、強い意志が必要ですが、卒業して国家試験に合格すればEU域内で医師として働くことも可能です。日本の私立大医学部に比べて学費の負担が少なく、奨学金制度もあるため、国際標準の医学を学ぶ選択肢として注目を集めています。



ハンガリー
医科大学
事務局
石倉 秀哉
専務理事

する彼らの姿勢は、日本の大学の医学生や他の研修医の刺激にもなり、大学として大きなメリットになっています。

岡山大学医学部では3年ほど前からハンガリー国立大学医学部で学ぶ医学生を受け入れ、2016年に日本の医師国家試験に通った2人を研修医として採用した。「医療の世界では、知識がいくらあっても、表に出せなかつたら評価はゼロに近い。彼らは専門的知識に裏付けされたコミュニケーション能力に優れていて、教授やスタッフの評価が非常に高く、看護師たちからも評判がいいです」と言う。

研修医のリーダー的な 存在として活躍

三苦智裕医師は福岡県出身。医学部を目指した浪人生時代に、

海外で学ぶ選択肢を知り、欧州への憧れもあってハンガリー国立セゲド大学に進んだ。それまで留学の経験はなく、入学前に米国で2カ月ほど、ハンガリー語の予備コースで1年間、医学英語・生物・化学・物理を英語で学んだ。

自分で資料を集めて読得。医学部の進級試験は口頭試験で、知識はもちろん英語でのプレゼン能力も求められます。特に入学後の数年は勉強漬けでした。質問することが評価につながる世界なので、積極的にならざるを得ない。ハンガリーの医学部にいったことで、英語に対するハードルが低くなり、違う世界に一步踏み出すときの抵抗感もなくなり、人との接し方もより積極的になりました」

松尾聡子医師は同じセゲド大学卒。長崎県五島列島の出身で、親が医者だったことから物心ついたときから医師に憧れた。海外志向もあり、両方の夢がかな

「子どもの笑顔を引き出せる」小児科の専門医になりたいと思います」



岡山大学医学部
医学科長
松川昭博 教授



岡山大学病院
卒後臨床研修センター
三好智子 副部門長



大阪大学医学部附属病院
卒後教育開発センター長
和佐勝史 教授

う道を選んだ。やはり最初の3年間は家と学校の往復だけだったという。

「日本の医師国家試験への準備は大変でした。知識はあるけれど日本語での表現が分からず、問いの内容がなかなか頭に入っていかなかった。それでもハンガリーへ行って良かったと思うのは、論文など英語への苦手意識がなくなったこと。周りの評価

を気にし過ぎる性格を解放できるブレイクスルーもあり、人間的に成長できたことです」

実習生の頃からの2人を知る、岡山大学病院卒後臨床研修センターの三好智子副部門長は、「2人は今、研修医のリーダー的な存在として活躍してくれています。ディスカッション能力にたけ、英語でのカンファレンスなどではかなり重宝される。海外で働くことに興味がある研修医の刺激になっています」と受け入れ側の効果を語る。

ユニークなキャリアを持つ 医師として評価

大阪大学医学部でも15年からハンガリー国立セメルweis大学卒の上山敦子医師が研修医として働いている。大阪大学医学部附属病院、卒後教育開発センター長の和佐勝史教授は、「医師としての基本的な知識は、日本の医師免許を取得していることで担保されています。阪大は国際的に活躍する医師や研究者を養成する」というのが最大のミッション。多様な能力を持つ人材が、医学部や病院のパワーになると考えるため、欧州の医学部卒という貴重なキャリアを持つ医師として、大きな期待

を抱えています」と歓迎する。



ハンガリー国立
セゲド大学の構内



大阪大学医学部附属病院勤務
上山敦子 医師
(ハンガリー国立セメルweis大学卒)
「子どもの笑顔を引き出せる」小児科の専門医になりたいと思います」



岡山大学病院勤務
松尾聡子 医師
(ハンガリー国立セゲド大学卒)
「泌尿器科の専門医を目指しながら、いずれ英語力を生かして海外で働くことも視野に入れています」



ハンガリー国立
セメルweis大学
ベーシックメディカル
サイエンスセンター



問い合わせ先
**ハンガリー医科大学
事務局**
〒163-1307 東京都新宿区西新宿6-5-1
新宿アイランドタワー 7F
TEL:03-5321-6771
<http://www.hungarymedical.org/>